【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【公表番号】特表2008-502340(P2008-502340A)
【公表日】平成20年1月31日(2008.1.31)
【年通号数】公開・登録公報2008-004
【出願番号】特願2007-516073(P2007-516073)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｑ　1/68　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/15　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/50　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｑ　1/68　ＺＮＡＡ
Ｃ１２Ｎ　15/00　Ａ
Ｇ０１Ｎ　33/15　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/50　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成20年5月20日(2008.5.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
被検体における肥満の存在または素因をインビトロで検出する方法であって、該被検体のサンプル中のＴＡＳ１Ｒ１遺伝子座における変化の存在を検出することを含む方法。
【請求項２】
ＴＡＳ１Ｒ１遺伝子座における変化の存在が、配列決定、選択的ハイブリダイゼーションおよび／または選択的増幅により検出される、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
該変化が、肥満と関連した１つまたは複数のＳＮＰまたは肥満と関連したＳＮＰのハプロタイプである、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
肥満と関連した該ハプロタイプが、ＳＮＰ３８、ＳＮＰ４７、ＳＮＰ４９、ＳＮＰ５６およびＳＮＰ６９からなる群より選ばれるいくつかのＳＮＰを含む、請求項３に記載の方法。
【請求項５】
肥満と関連した該ＳＮＰがＳＮＰ４９である、請求項３に記載の方法。